

四三五三番

家風いへかぜは 日ひに日ひに吹ふけど 我わ妹き子こが 家言いへことば持もちて
来くる人ひともなし

四三五四番

立たち鴨こもの 発たちの騒さわきに 相見あひみてし 妹いもが心こころは
忘わすれせぬかも

四三五五番

よそにのみ 見みてや渡わたらも 難波なにはがた潟 雲居くもゐに見みゆ
る 島しまならなくに